

『車両保険』 おすすめガイド

2025年1月以降保険始期契約用



車両保険に加入した方が良いつて言うけど、
ホントに車両保険って必要なの？

車両保険のお支払い件数は、年間約60万件※！！

お客さまの大切なおクルマだから、万が一の事故に備えて、
自動車保険の中でもとても重要な『車両保険』をご契約いただく
ことをおすすめします。

※上記は2024年1月末データ損保ジャパン調べです。
(注)車両保険の自己負担額(免責金額)の設定条件などによっては自己負担が発生する場合があります。



\\ 車両保険はこんなときにお客さまをお助けします！ //

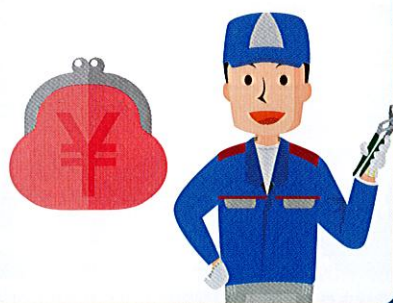
事故にあった場合

事故時の
修理費をカバー



事故後の対応

示談を待たずに修理
賠償を待たずに補償



事故以外の補償

台風、洪水など
自然災害の被害
への備え



車両保険とは、ご契約のおクルマが損傷したり盗難にあった場合などに保険金をお支払いするお客さまご自身のための保険です！



契約条件

●保険種類: THE クルマの保険(個人用自動車保険) ●記名被保険者: 個人 ●用途車種: 自家用小型乗用車(料率クラス 車両: 7 対人: 7 対物: 7 傷害: 7) ●初度登録年月: 2025年1月 ●新車割引: あり ●ゴールド免許割引: あり ●ご契約期間: 2025年1月1日から1年間 ●等級: 19等級 事故有係数適用期間: 0年 ●記名被保険者の運転免許証の色: ゴールド ●運転者年齢条件: 35歳以上補償 ●本人・配偶者限定特約: あり ●記名被保険者年齢40歳 ●使用目的: 日常・レジャー使用 ●対人賠償・対物賠償: 無制限 自己負担額: なし ●車両保険: 150万円(車両新価特約: 新車価格相当額150万円) 自己負担額: 定額方式 ●人身傷害: 5,000万円(搭乗中のみ)(入院定額給付金対象外) ●弁護士費用特約(日常生活・自動車事故型): あり ●払込方法: 一括払 ●支払方法: 口座振替払

車両保険ご加入なしの場合の保険料
33,552円

車両保険の自己負担額は右表の中から
お選びいただけます。

※ご契約期間が1年超の長期契約の場合は、保険年度ごとに車両事故の回数を数えます。

定額方式

車両事故回数にかかわらず、
0万円、**3万円**、**5万円**、7万円、
10万円、15万円、20万円

※印については車対車自己負担なし特約セット可能

増額方式

車両事故1回目	車両事故2回目以降
0万円	10万円
3万円	10万円
5万円	10万円

補償内容	ご契約の自動車以外の自動車との衝突	あて逃げ	動物との衝突	盗難	火災・爆発	台風・竜巻 洪水・高潮	落書・いたづら	物の飛来・落下	電柱・ガードレールに衝突	自転車との衝突・接触	墜落・転覆	オプション 新車買替
グレード ★★★★★	一般条件+自己負担額なし+車両新価 71,076円											
グレード ★★★★	一般条件+自己負担額なし 69,480円											
グレード ★★★★	一般条件+自己負担額あり 自己負担額10万円の場合 58,620円 自己負担額5万円の場合 62,820円 自己負担額3万円の場合 64,656円											
グレード ★★★	車対車・限定危険※+自己負担額なし 52,056円											
グレード ★	車対車・限定危険※+自己負担額あり 自己負担額10万円の場合 46,452円 自己負担額5万円の場合 48,624円 自己負担額3万円の場合 49,572円											

*ご契約内容により保険料は異なります。

※「車対車事故・限定危険特約」をセットした車両保険をいいます。

※ご注意 車両保険では地震・噴火・津波による損害は補償されません。「地震・噴火・津波車両全損時一時金特約」をセットすることにより、ご契約の自動車に損害が生じ所定の状態になった場合に、一時金をお支払いします。(車両保険の種類が「一般条件」のご契約にかぎります。)



無過失事故の特則

自動セット

損保ジャパンの車両保険なら安心！『無過失事故の特則』が自動セットされていますので、一定条件を満たした場合、等級はダウンしません。安心して車両保険をご利用いただけます。



車両新価特約

オプション

もし、本特則がなかったら...

車両保険を使うと、ノンフリート等級は**ダウン**します。

現在のご契約 **19等級** (割引 57%)
過失のない事故 → 3等級ダウン → 継続後のご契約 **16等級** (割引 32%)

事故有係数適用期間 0年 → 3年

保険料例 **71,076円** → **107,052円**

※一般条件・自己負担額なし・車両新価特約セット

損保ジャパンなら **本特則があるから...**

車両保険を使っても、ノンフリート等級は**ダウン**しません。

現在のご契約 **19等級** (割引 57%)
過失のない事故 → ノーカウント → 継続後のご契約 **20等級** (割引 63%)
1等級アップ

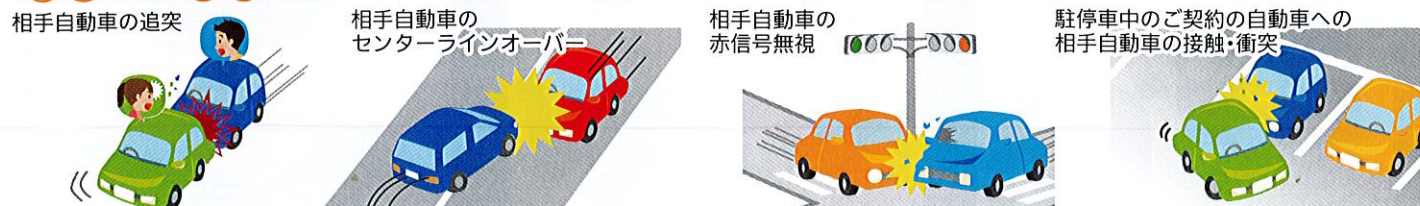
事故有係数適用期間 0年 → 0年

保険料例 **71,076円** → **62,436円**

※一般条件・自己負担額なし・車両新価特約セット

差が**44,616円**

過失のない事故とは？



※ご注意 「相手自動車」および「その運転者または所有者」が確認された事故、車両保険金のみをお支払いする事故(なお、車両積載物特約の保険金をお支払いする場合は除きます。)いずれも満たす事故にかぎります。

ご契約の自動車が全損になった場合、または修理費が新車価格相当額の50%以上※となった場合、実際にかかる自動車の再取得費用(車両本体価格+付属品+消費税)または修理費等について、新車価格相当額を限度にお支払いする特約です。また、所定の要件を満たす場合は、次の再取得時等諸費用保険金をお支払いします。

- ※フレームやエンジンなど、内外装・外板部品以外の部分に著しい損傷が無い場合はお支払いの対象となりません。
- ※ご注意
- 盗難による損害はこの特約の対象外です(盗難後にご契約の自動車が発見された場合は対象となります。)
 - 新車価格相当額を限度に保険金をお支払いするのは、事故発生日の翌日から起算して1年以内に代替の自動車を再取得またはご契約の自動車を修理された場合にかぎります。
 - この特約により保険金をお支払いする場合は、全損時諸費用保険金はお支払いしません。
 - この特約は、次の条件をすべて満たす場合にかぎり、セットすることができます。
 - 車両保険を適用したご契約であること。
 - 車両保険金額(ご契約期間が1年を超える場合は、最終年度の車両保険金額)が新車価格相当額の50%以上の金額であること。

ケース	再取得時等諸費用保険金
再取得の場合	新車価格相当額の20%(40万円限度)または20万円のいずれか高い額
上記以外	新車価格相当額の10%(20万円限度)または10万円のいずれか高い額

例 4年前に新車購入したおクルマでドライブ中に**自損事故で大破**してしまった場合

車両保険金額	車両新価特約なし	車両新価特約あり(1年以内に再取得)
1年目 150万円	◆90万円を受け取って修理 ◆90万円を頭金として新車を購入 = 受取額 90万円	再取得費用 150万円 + 再取得時諸費用保険金* 30万円 = 受取額 180万円 ※新車価格相当額の20%(40万円限度)または20万円のいずれか高い額
2年目 120万円		
3年目 110万円		
4年目 105万円 事故 → 損害額90万円		
5年目 90万円		
6年目 80万円		
7年目 75万円		

代車等諸費用特約(事故時30日型) / 代車等諸費用特約(15日型)

オプション

ご契約の自動車修理中！その間レンタカーを借りたい！そんなときには…月々約620円～で万が一の代車と安心を！

代車等諸費用特約(事故時30日型) / 代車等諸費用特約(15日型)のメリット

- ✓ 事故*の場合、30日間を限度に代車費用をお支払い！
- ✓ 車両保険をセットしていないお客さまもセット可能！
- ✓ 保険料は代車日額に応じて定額！

保険料例 保険期間1年・保険料一括払特約をセットした場合

代車日額	代車等諸費用特約(事故時30日型)	代車等諸費用特約(15日型)
7,000円	10,452円	7,980円
10,000円	14,904円	11,364円

*払込方法が一括払、支払方法が口座振替払で保険期間が1年の場合の保険料です。ご契約内容により保険料は異なります。

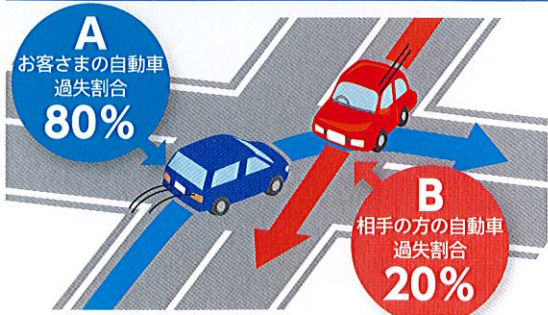
- ご注意** この特約により「ロードアシスタンス」の「宿泊移動サポート」のサービスメニューをご利用いただけます。詳しくは「ご契約のしおり(約款)」に記載のロードアシスタンス利用規約をご確認ください。
- ※代車等諸費用特約(事故時30日型)をセットした場合は30日(故障損害により走行不能となった場合は15日)を限度として、代車等諸費用特約(15日型)をセットした場合は15日を限度とします。
 - ※支払対象期間の初日から1年を超えた場合はお支払対象外になります。ただし、大規模災害時等やむを得ない事情がある場合は、1年経過後の期間も対象に含めます。

<p>代車費用</p> <p>代車日額 × 利用日数まで</p>	<p>宿泊費用</p> <p>1事故1被保険者につき</p> <p>1万円まで</p>
<p>移動費用</p> <p>1事故1被保険者につき</p> <p>2万円まで</p>	<p>引取費用</p> <p>1事故につき</p> <p>15万円まで</p>

保険料を抑えたいお客さま向け 「自己負担額(免責金額)10万円」

自己負担額(免責金額)とは、車両保険の保険金をお支払いする場合に損害額から差し引き、お客さまにご負担いただく金額のことです。相手の方からの賠償金がある場合は、自己負担額は軽減されます。

例 交差点事故の場合…お客さまの自動車に50万円の損害が発生しました。 車両保険金額:100万円、自己負担額(免責金額):10万円でご契約の場合



車両保険をご契約していないと…

相手の方からの賠償金(50万円×20%=10万円)を差し引いた**不足分の40万円**がお客さまの負担額

自己負担額(免責金額)10万円の車両保険をご契約していると

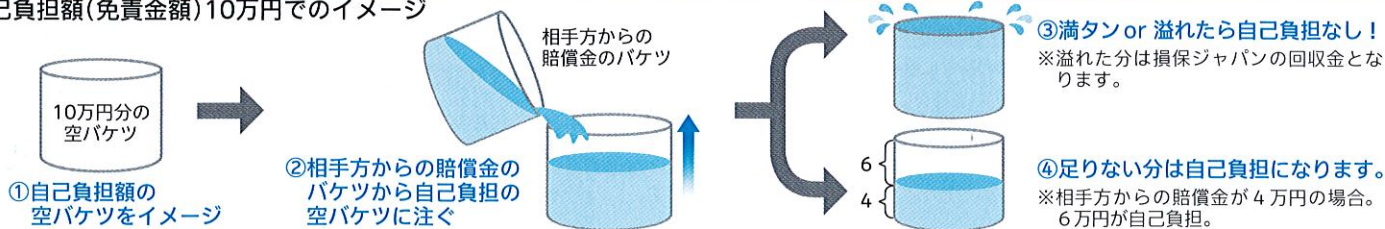
50万円(損害額) - 10万円(自己負担額) = 40万円

車両保険で40万円のお支払い。実際のお客さまの負担額は0円*に！

*自己負担額10万円は、過失の結果で0円となります。

もし相手の方からの賠償金が自己負担額(免責金額)を下回った場合でも、お客さまの負担額は、**自己負担額(免責金額) - 賠償金**となります。また、お客さまの自動車が全損した場合は、自己負担額(免責金額)は適用されません。

自己負担額(免責金額)10万円でのイメージ



- ★「THE クルマの保険」は、「個人用自動車保険」のペットネームです。
- ★このパンフレットは、「個人用自動車保険」の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、「ご契約のしおり(約款)」「重要事項等説明書」などをご覧ください。詳細は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。
- ★損保ジャパンは、保険契約に関する個人情報を、保険契約の履行、損害保険など損保ジャパンの取り扱う商品・各種サービスの案内・提供、などを行うために取得・利用し、業務委託先、再保険会社、などに提供を行います。なお、保健医療などの特別な非公開情報(センシティブ情報)につきましては、保険業法施行規則により限定された目的以外の目的に利用しません。詳細につきましては、損保ジャパン公式ウェブサイト(<https://www.sompo-japan.co.jp/>)に掲載の個人情報保護宣言をご覧ください。取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
 <連絡先> <https://www.sompo-japan.co.jp/contact/>

SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先

広島市西区楠木町一丁目9番3号
プログレス
 TEL 082-294-7121